

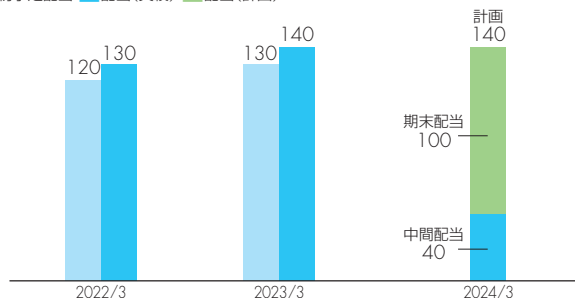
# 株主還元

当初計画通り、2023年度の中間配当金は40円としました。  
期末配当金は100円の計画です。〔1株当たり年間配当金140円〕  
これからもSRAホールディングスは「株主還元の更なる充実」を  
目指してまいります。

## 1株当たり配当金

(単位：円)

■ 当初予定配当 ■ 配当(実績) ■ 配当(計画)



## SRAグループの拠点

### The SRA Group



SRA 株式会社SRAホールディングス

2024年3月期

## 第2四半期 株主通信

2023年4月1日～2023年9月30日

株式会社SRAホールディングス

〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-32-8

TEL: 03-5979-2666 <https://www.sra-hd.co.jp/>

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

### 連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

東京都府中市日鋼町1-1

TEL: 0120-232-7111(フリーダイヤル)

(返還先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部



証券コード 3817

皆様には、日頃より格別なるご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結会計期間におきましては、米中摩擦、ウクライナ問題の長期化、為替相場や株式相場の不安定、米国や欧州をはじめとした世界的な景気後退懸念など、先行き不透明な状況が続く中、国内では、社会経済活動の正常化が進み、賃上げによる所得改善の動きも見られ、緩やかながらも景気は回復基調にあります。また、情報サービス産業においては、エネルギー・原材料価格の高騰やサプライチェーンの混乱はいまだ継続しているものの、業務効率化やビジネスの改革等の投資需要は相応にあり、堅調に推移しています。

しかしながら、足元では、中東情勢が緊迫化するなど地政学リスクは高まりつつあり、今後、海外景気の鈍化や、為替及び株式相場の不安定、物価高騰等が国内景気や企業の投資意欲に与える影響も懸念され、引き続き、内外の環境変化やお客様の投資動向を注視する必要があるものと認識しております。

このような中、第2四半期の業績（前年同期比）は、販売事業を筆頭に、開発事業、運用・構築事業の全てのセグメントにおいて増加し、売上高は増収（7.9%増）となりました。

利益面では、販売事業の好調に加え、高収益ビジネスモデルへのシフトにより粗利益が増益（10.3%増）、営業利益も増益（17.5%増）となりました。一方で、為替差益が前年同期の2,199百万円から1,235百万円に減少したため、経常利益は前年同期比減益（8.3%減）となりました（為替差益は評価性のものであり、キャッシュの異動は伴いません）。また、四半期純利益は投資有価証券評価損の減少もあり増益（12.4%増）となりました。

なお、2023年度の間配当金は、当初の計画通り〔1株につき40円〕としました。

これからも引き続き、「企業価値の向上」ならびに「株主還元」の更なる充実を目指し、尽力してまいります。

皆様には、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年11月

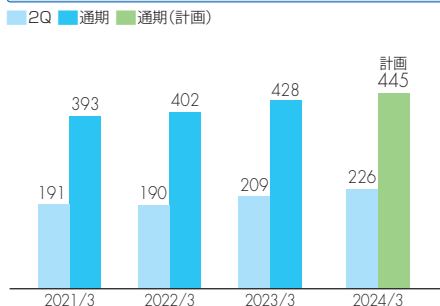
株式会社SRAホールディングス  
代表取締役社長 **大熊 克美**



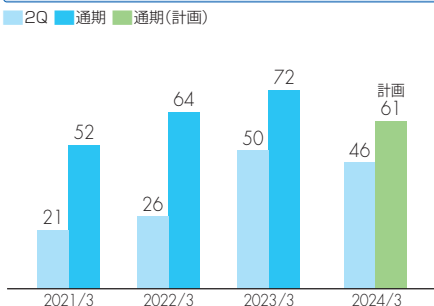
## 第2四半期 連結業績ハイライト

売上高	22,612百万円（前年同期比）	▲	7.9%増
経常利益	4,604百万円（前年同期比）	▼	8.3%減
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	2,883百万円（前年同期比）	▲	12.4%増

売上高 (単位：億円)



経常利益 (単位：億円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (単位：億円)

